

21世紀・アイヌ文化伝承の森プロジェクト

～ コタンコロカムイの森づくり ～
取り組み紹介パネル展の開催

シマフクロウはアイヌ語で「コタンコロカムイ（村を司る神）」と呼ばれています。

かつてアイヌの生活をささえた北の大地は自然度が高く生物多様な森で、シマフクロウが多く生息していましたが、現在は絶滅危惧種となっています。

平取町では、アイヌ文化の継承・発展を目的として、シマフクロウが棲める森づくりを目標に掲げ、生物多様性のある森をつくり、伝統文化の再生と人材育成の取り組みを平取アイヌ協会、北海道森林管理局と進めています。

12 / 4 月 ~ 12 / 14 木 10:00 ~ 15:00 (土日を除く)

北海道森林管理局（札幌市中央区宮の森3条7-70）ウッディホール

平取町

株式会社平取町アイヌ文化振興公社

【連絡先】TEL 01457-2-2152

※本事業はアイヌ政策推進交付金を活用しています

※こちらのQRコードからプロジェクトの様子が
ご覧いただけます

※詳細は裏面をご覧ください。



パネル展示の内容

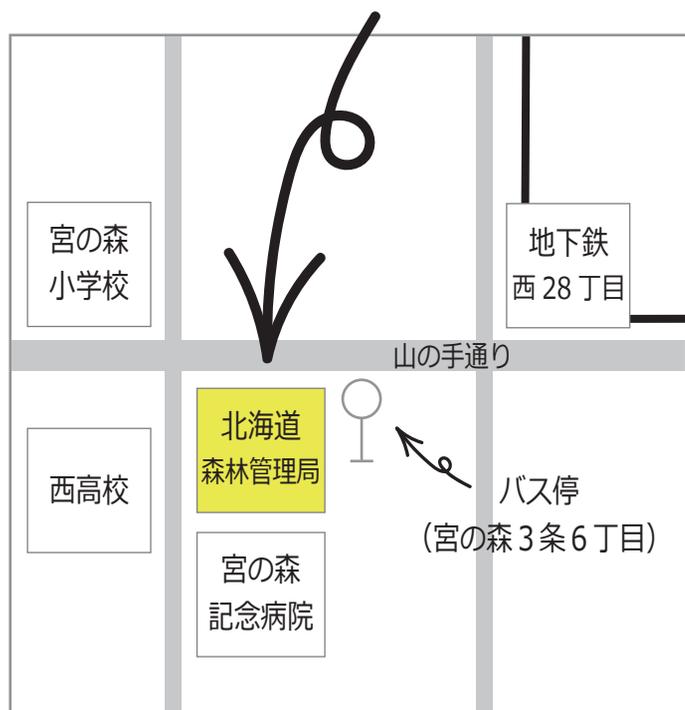
- ・「21世紀・アイヌ文化伝承の森プロジェクト」について
- ・イオル型多層林生成の取り組み
- ・コタンコロカムイが持続的に生息できる空間の拡充の取り組み
- ・アイヌの民具の素材と技術の継承の取り組み
- ・アイヌの伝統的狩猟文化の今日的継承を実験・実践する空間の設営等の取り組み
- ・プロジェクトの実施内容に関する動画再生

アイヌ民具の展示



アクセス

北海道森林管理局 札幌市中央区宮の森3条7-70 電話:011-622-5213 (代表)
地下鉄西28丁目駅から山の手通りを西に向かい、札幌市立宮の森小学校・北海道札幌西高校の手前の交差点角にあります。



オヒョウニレの樹皮を使った ブレスレット制作体験♪

12月8日 11:00 ~ 18:00
所要時間 45分
ご都合の良い時間にお越しください

解説の日

2023年12月8日(金)
時間: 10:00 ~ 18:00

スタッフが、みなさんの質問にお答えします。
お気軽にお声かけください♪

■地下鉄(東西線)西28丁目駅からのご案内

〔バス利用〕
地下鉄西28丁目駅(2番出口)上のバスターミナルから、山の手線〔循環西21〕(西高先回り)又は山の手線〔西21〕に乗車し、「宮ノ森3条6丁目」下車(所要時間約5分)。バス進行方向へ徒歩で約2分(約200m)。

〔徒歩〕
地下鉄28丁目駅の2番出口を出て、「山の手通」を左方向(西方向)に向かい約15分(約1km)。
(※地下鉄28丁目駅2番出口から左方向に500m進むと、道が斜めに右方向に曲がっていますが、そのまま道なりに進んでください。)